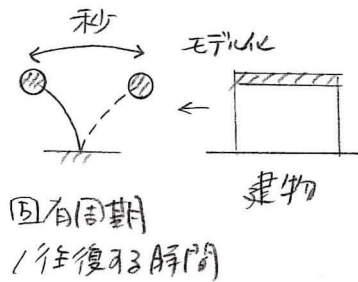
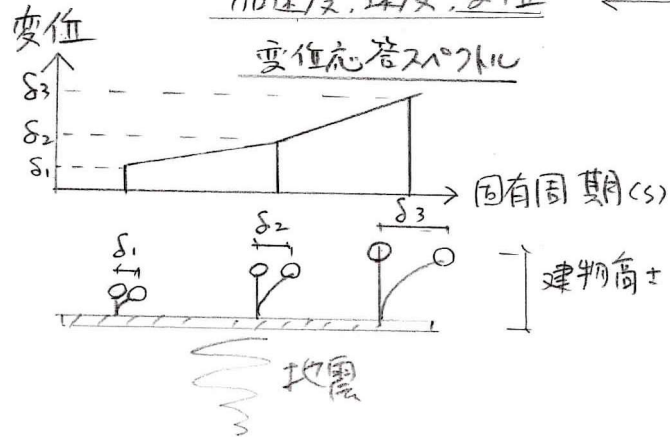


学科構造 令和3年 No.7 建築物の振動

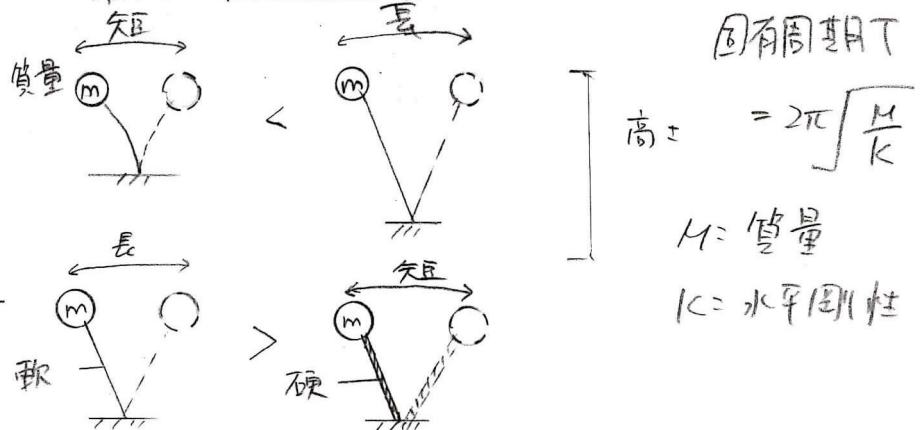
1. 変位応答スペクトルと固有周期 → 固有周期が長くなるほど大きくなる
2. 建築物の固有周期と水平剛性 → 水平剛性が大きいほど短くなる
3. 建築物の一次固有周期と二次固有周期 → 一次固有周期は二次固有周期より長くなる
4. 建築物の内部粘性減衰定数 → 内部減衰は鉄骨造よりRC造の方が大きい

1. 変位応答スペクトルと固有周期

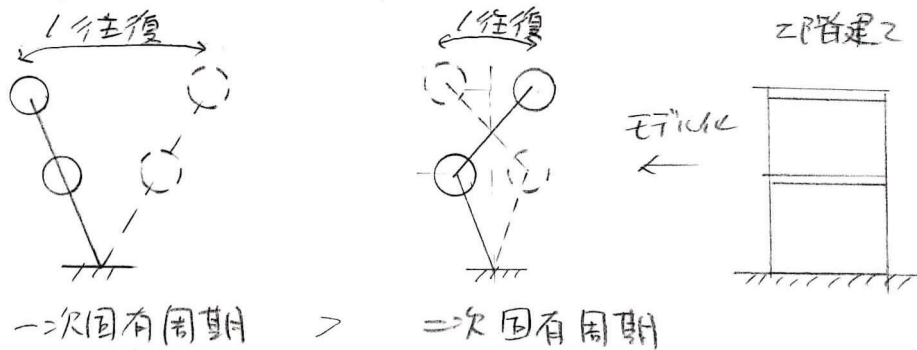
これは → 1.3.1.3.2 固有周期 (建物の高さ) の建築物が、地震を受けた時にどの程度揺れるかを配列したものの加速度、速度、変位



2. 建築物の固有周期と水平剛性



3. 建築物の一次固有周期と二次固有周期



建築物の内部粘性減衰定数

